

京都市 子ども消費生活講座

実施報告



熱さまシート作りの様子



LEDランプ工作の様子

【実施日】2018年8月1日(水)

【会場】京都市消費生活総合センター 研修室

【主催】京都市

【参加者】小学4年生～6年生の児童 46名

【セミナー内容】

夏休み期間を利用した小学生向けの体験型消費生活講座として、子どもたちが直接「見て」、「聴いて」、「確かめ」、「体験」しながら、新たに消費者問題に関心を持ってもらうことを目的とし、2つの楽しい体験型講座を開催しました。

① 8月1日(水)10時～11時30分

「親子で熱冷却シート手作り教室」(熱冷却シートの安全性や熱を取る仕組みを学ぶ)

講師:小林製薬株式会社 日用品事業部 研究開発部

パーソナルケア開発グループ 永松 彰 氏

② 8月1日(水)14時～16時

「LEDのあかり学習とオリジナルランプ工作教室」

(LEDの仕組みや省エネルギーについて学ぶ)

講師:パナソニック株式会社エコソリューションズ社 CS部 サービス・サポート企画課

布谷 秀嗣 氏

【主催者からのコメント】

熱さまシート作りでは、自分の好きな色や香りを選んで、オリジナルの熱さまシート作りを楽しんでいました。完成したジェルをシートにのせるときは悪戦苦闘していたようですが、最後はきれいな色の熱さまシートが完成していました。

LEDランプ工作では、両面テープを平行にまっすぐ貼り付けたり、プラスチック製の板を丸めて円柱形にしたりするところなど、いくつか難しい箇所もあったようですが、最後は思い思いの飾り付けをして、参加者全員がオリジナルランプを完成させることができました。